

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和3年3月15日

事業所名 ドーユーラボ ひやごん

保護者等数(児童数)19人(内児童25名)回収数 11 割合 58%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11			公園が近いのが良い	児童の年齢に合わせて活動が行えるようにスペースを今後も確保していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	2		専門性が適切かわからない	専門的な保育士や児童指導員を配置しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	4	1	バリアフリー化の配慮がどのようなものかわからない	活動スペースは車椅子でも対応できる環境になっています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10	1			
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10	1			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	4	4	聞いたことない 未回答(1)	公園で地域の子どもたちと関わりを持った活動をしています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11			よくできていると思う	送迎やLINE等を利用して今後も状況の説明を行なっていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11			LINEでのやりとりがある	定期的な保護者会を開催し、保護者同士の連携を今後も継続して行なっていきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11			トラブルがあったときにスタッフで話し合いを持っていったと聞いた	苦情、要望があった際には全体に周知し、迅速に対応できるよう今後も努めていきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11			お便りがある	毎月発行している会報も今後も継続して保護者へ通知していきます。
	14 個人情報に十分注意しているか	11				
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	2	1	よくわからない	会報を通して、定期的に保護者の皆様へ周知していきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	4	2	聞いたことない よくわからない 未回答(1)	実施を行う際には会報等を利用して保護者へ通知できるようにしていきます。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	10	1		大変楽しみにしている	
	18 事業所の支援に満足しているか	11				

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。